

はじめに

「落合中学校シラバス（学習計画書）」は、本校が毎年作成している「教科年間指導計画」からポイントを抜き出し、各教科の1年間の授業計画・内容、評価のポイントなどを示したもので、また、教科指導以外では、本校のいじめ防止対策基本方針や道徳教育・人権教育・特別支援教育、生徒会や学校行事などの特別活動、総合的な学習の時間の指導の全体像を示した全体計画を掲載しています。

落合中学校の教育活動の根幹である授業が、どのようにデザインされ、体系づけられているのかを見ることができます。生徒の皆さんには、この「シラバス」によって、「いつ・どこで、何を・どんな順序で学ぶのか」を知ることができます。そして、3年間を教科ごとに見てみると、今学んでいる内容が、3年間でどのように発展していくのかを見通すことができ、皆さんの学習が進めやすくなり、学習意欲が高まってくれることを期待しています。また、各教科の評価・評定の方法についても確認することができます。授業に臨む姿勢や家庭学習の進め方の参考にしてください。

生徒の皆さんには、授業の進め方やその進度、評価のポイントなどを参考にして、授業内容を十分理解し、定着させるよう、この「シラバス」を有効に活用してください。そして、保護者の皆様におかれましては、落合中学校での指導の進め方を知っていただき、様々な視点からお子様にアドバイスをしていただければと思います。また、この「シラバス」には、全学年の内容を載せておりますので、3年間で学ぶ内容やその配列、展開のようすなどがご理解いただけると思います。

このシラバスは教科指導の内容を中心に掲載されていますが、その基盤は、この3月に新宿区教育委員会に提出し審査を受けた「令和4年度・落合中学校の教育課程（学校教育の目的や目標を達成するために、教育内容を総合的に示した学校の教育計画）」です。落合中学校では審査を経た教育課程を基に、全ての教育活動を進めています。そして、本校の全教育活動の中から生徒に関わりの多いものをシラバスとしてお示しさせていただきました。また、平成29年度に新宿区教育課題研究校として研究を進めた「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた授業や教育活動を大切にしながら本校の教育を進める所存です。ご家庭でもご一読のうえ、お子様と学び方について十分お話し合いくださいと願っています。

令和5年4月1日 新宿区立落合中学校長 伊藤 裕一

第1学年		第2学年		第3学年		第1学年		第2学年		第3学年	
<地理的分野> ○世界の諸地域 アジア州 1 自然環境 2 農業・文化と経済発展 3 中国 4 韓国 5 東南アジア 6 南アジア 7 中央アジア・西アジア ヨーロッパ州 1 自然環境 2 文化的共通性と多様性 3 EUの成り立ちと影響 4 農業とEUの影響 5 鉱業とEUの影響 6 EUが抱える課題 アフリカ州 1 自然環境 2 歴史と文化 3 特定の輸出品に頼る経済 4 課題とその取り組み <歴史的分野> 2 日本列島の誕生と大陸との交流 旧石器時代と縄文時代 弥生時代 大王の時代 3 古代国家の歩みと東アジア 聖徳太子の政治改革 律令国家への歩み 律令国家の成立と平城京 奈良時代の人々の暮らし 天平文化 3 古代国家の歩みと東アジア 平安京と律令国家の変化 摂関政治 国風文化	<地理的分野> ○世界の諸地域 6 日本人の人口 7 日本の資源・エネルギー 8 日本の農業・林業・漁業 9 日本の工業とその変化 10 日本の商業・サービス業 11 日本の交通網・通信網 12 さまざまな地域区分 ○日本の諸地域 九州地方 1 自然環境 2 人々の生活 3 農業 4 都市や産業の発展 5 南西諸島 中国・四国地方 1 自然環境 2 交通網の整備と人々の生活 3 濱戸内の工業 4 農業 5 人々を呼び寄せる地域の取り組み 近畿地方 1 自然環境 2 琵琶湖と京阪神大都市圏 3 工業 4 奈良・京都と歴史的景観 5 林業と漁業 中部地方 1 自然環境 2 東海地方の工業 3 東海の農業 4 中央高地の産業 5 北陸の産業 関東地方 1 自然環境 2 首都東京 3 拡大する東京大都市圏 4 人口の集中 5 工業 6 農業と過疎問題 東北地方 1 自然環境 2 伝統行事と生活・文化 3 稲作と畑作 4 果樹栽培と水産業 5 工業の発展 北海道 1 自然環境 2 人々の生活 3 稲作 4 畑作や酪農、漁業 5 自然を生かした観光	<公民的分野> 第2章 ○個人の尊重と日本国憲法 1 人権と日本国憲法 2 人権と共生社会 3 これからの人権保障 第3章 ○現代の民主政治と社会 1 現代の民主政治 2 国の政治の仕組み 3 地方自治と私たち 第4章 ○私たちの暮らしと経済 1 消費生活と経済 2 生産と労働 3 価格の働きと金融 4 政府の役割と国民の福祉 5 これからの経済と社会									
	<地理的分野> ○世界の諸地域 北アメリカ州 1 自然環境 2 移民の歴史と民族構成 3 農業 4 工業 5 生産と消費の問題 南アメリカ州 1 自然環境 2 多様な民族と文化 3 農業と工業 4 ナチュラルの開発・環境保全 オセアニア州 1 自然環境 2 歴史と多文化社会 3 他地域と結びつく産業	<地理的分野> 第4部 ○地域のあり方 <歴史的分野> ○開拓と近代日本の歩み 1 欧米における近代化の進展 イギリスとアメリカの革命 フランス革命 ヨーロッパの国民意識 ロシアの拡大 産業革命と資本主義 2 欧米の進出と日本の開国 欧米のアジア侵略 開拓と不平等条約 開拓後の政治経済 江戸幕府の滅亡 3 明治維新 新政府の成立 明治維新の三大改革 富国強兵と文明開化 近代的な国際関係 国境と領土の確定 領土をめぐる問題の背景 自由民権運動 立憲制国家の成立 学 期 期									
		<公民的分野> 第5章 ○地球社会と私たち 1 國際社会の仕組み 2 さまざまな国際問題 3 これからの地球社会と日本 【終章】 よりよい社会を目指して									

※評価・評定のラインについては他の教科と同様です。

第1学年		第2学年		第3学年		第1学年		第2学年		第3学年	
二 学 期	<歌唱> 「落中発表会に向けて」合唱曲の取り組み ・発声の基本 ・曲想と音楽構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を工夫して歌う。	<歌唱> 「落中発表会に向けて」合唱曲の取り組み ・発声の基本 ・曲想と音楽構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を工夫して歌う。	<歌唱> 「落中発表会に向けて」合唱曲の取り組み ・発声の基本 ・曲想と音楽構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を工夫して歌う。	<器楽> 箒の演奏 「基礎的な奏法」「さくらさくら」など ・箒の音色や響きとその奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。	<器楽> 三味線の演奏 「基礎的な奏法」「数え唄」など ・箒の音色や響きとその奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした器楽表現を創意工夫して演奏する。	<器楽> 三味線の演奏 「基礎的な奏法」「江戸情緒」など ・三味線の音色や響きとその奏法との関わりについて理解する。 ・創意工夫を生かした表現で演奏するために必要なばちの持ち方や勘所の押さえ方などの三味線の基本的な奏法を身に付ける。					
	<鑑賞> 「魔王」 「日本の民謡」 雅楽「越天楽」 ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解すると共に曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考えて聴く。 ・我が國や郷土の伝統音楽及びアジアの諸民族の音楽の特徴や多様性について理解するとともに生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、聴く。	<鑑賞> 「アイーダ」から歌舞伎「勧進帳」 ・曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	<鑑賞> 「アランフェス協奏曲」または、日本の音楽 ・鑑賞に関わる知識(曲想と主題の反復や独奏楽器とオーケストラによる音楽の構造との関わり)を得たり、生かしたりしながら、曲やその演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	<鑑賞> 「六段の調」 ・音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	<鑑賞> 「世界の諸民族の音楽」 ・諸外国の様々な音楽の特徴とその特徴から生まれる音楽の多様性を理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	<鑑賞> 能文楽など ・我が国の伝統音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。					
	【音楽の基礎知識】通年 ・楽譜の名称 ・楽譜に使われる記号、用語の理解 ・音符の読み方(ト音譜表・ヘ音譜表) ・音楽史	<創作> 「My Melody」 ・音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	【音楽の基礎知識】通年 ・楽譜の名称 ・楽譜に使われる記号、用語の理解 ・音符の読み方(ト音譜表・ヘ音譜表) ・音楽史	<歌唱> 「浜辺の歌」「赤とんぼ」 「卒業式歌」 ・発声の基本 ・曲想と音楽構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を工夫して歌う。 ・卒業を祝う気持ちをもたせる。	<歌唱> 「荒城の月」「サンタルチア」 「卒業式歌」 ・発声の基本 ・曲想と音楽構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を工夫して歌う。 ・卒業を祝う気持ちをもたせる。	<歌唱> 「卒業式合唱候補曲」 「卒業式式歌」 ・発声の基本 ・曲想と音楽構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を工夫して歌う。 ・卒業の喜びと感謝の気持ちをもたせる。					
	【音楽の基礎知識】通年 ・楽譜の名称 ・楽譜に使われる記号、用語の理解 ・音符の読み方(ト音譜表・ヘ音譜表) ・音楽史	【音楽の基礎知識】通年 ・楽譜の名称 ・楽譜に使われる記号、用語の理解 ・音符の読み方(ト音譜表・ヘ音譜表) ・音楽史	<【音楽の基礎知識】通年 ・楽譜の名称 ・楽譜に使われる記号、用語の理解 ・音符の読み方(ト音譜表・ヘ音譜表) ・音楽史	<【音楽の基礎知識】通年 ・楽譜の名称 ・楽譜に使われる記号、用語の理解 ・音符の読み方(ト音譜表・ヘ音譜表) ・音楽史	<【音楽の基礎知識】通年 ・楽譜の名称 ・楽譜に使われる記号、用語の理解 ・音符の読み方(ト音譜表・ヘ音譜表) ・音楽史	【音楽の基礎知識】通年 ・楽譜の名称 ・楽譜に使われる記号、用語の理解 ・音符の読み方(ト音譜表・ヘ音譜表) ・音楽史					

第1学年	第2学年	第3学年
(男女共通)	(男女共通)	(男女共通)
<p>・体づくり運動 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体力を高めることができる。</p> <p>・水泳 自分の泳力を確かめ、水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方を理解し、泳法を身に付けることができる。</p> <p>・器械運動 技の分類と発展の仕方を知り、基本となる技が滑らかにできる、技を組み合わせて演技ができる。</p> <p>・陸上競技 基本的な動きを身に付け、目標記録に挑戦したり、相手と競争したりして楽しむことができる。</p> <p>・球技 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、ルールを学びながら基本的な技能を高めることができる。</p> <p>・体育理論 運動やスポーツへの多様な関わり方について理解できる。</p> <p>・心身の機能の発達と心の健康 心身の機能の発達や、心の健康を保持増進する方法を理解できる。</p>	<p>・体づくり運動 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体力を高めることができる。</p> <p>・水泳 記録の向上や競争の楽しさ喜びを味わうことができる。また、新たな泳法に挑戦し身に付けることができる。</p> <p>・器械運動 練習を工夫し、できる技をより滑らかにしたり、条件を変えたり、発展技に挑戦したりすることができます。</p> <p>・陸上競技 種目特有の技能を高めながら、目標記録に挑戦したり、相手にアドバイスをしたりして楽しむことができる。</p> <p>・球技 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技能を高めながら、仲間と連携した動きでゲームの攻防を展開して楽しむことができる。</p> <p>・体育理論 運動やスポーツの学び方について理解できる。</p> <p>・傷害の防止 交通事故や自然灾害、犯罪被害などによる傷害の防止、応急手当の仕方について理解できる。</p>	<p>・体づくり運動 自分の目的にあった体力を高める運動を組み合わせて行うことができる。</p> <p>・水泳 新たな泳法を身につけながら、目標を決めたり、練習を工夫して効率のよい泳ぎを高めたりすることができる。</p> <p>・器械運動 練習を工夫し、できる技をより滑らかにしたり、条件を変えたり、発展技に挑戦したりすることができます。</p> <p>・陸上競技 各種目特有の技能を高めながら、目標記録に挑戦したり、相手にアドバイスをしたりして楽しみ、運動観察の方法や体力の高め方を理解できる。</p> <p>・球技 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦に応じたボール操作で仲間と連携してゲームを展開して楽しむことができる。</p> <p>・体育理論 国際的なスポーツ大会などが果たす文化的な意義や役割について理解できる。</p> <p>・健康と環境 個人や社会の健康のために飲料水や空気の管理をする、自然を汚染しないことが必要であることを理解できる</p>

第1学年	第2学年	第3学年

評価・評定のライン		各評定の範囲	評定
観点別学習状況の評価	学習の実現状況	90%以上	特に高い程度のもの
A 十分満足できる	80%以上	80%以上 90%未満	十分満足できる
B おおむね満足できる	50%以上 80%未満	50%以上 80%未満	おおむね満足できる
C 努力を要する	50%未満	20%以上 50%未満	努力を要する
		20%未満	一層努力を要する

第1学年	第2学年	第3学年	第1学年	第2学年	第3学年
<p>○生活に役立つ木製品をつくろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部品加工 ・検査と修正 ・組み立て ・接合 ・塗装 ・完成した作品の評価 	<p>「エネルギー変換に関する技術」</p> <p>○生活に役立つエコキューブラジオの製作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気エネルギーを利用する仕組み ・回路製作 ・はんだづけ ・電子部品の役割 	<p>○プログラムによる計測・制御</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計測・制御システム ・プログラムとプログラム言語 ・順次処理 ・反復処理 ・分歧処理 	<p>○材料と加工に関する技術の評価と活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境、経済、社会的側面からの評価 ・材料と加工に関する技術の活用 ・持続可能な社会 	<p>○機械の運動、回転運動、往復運動の仕組みを調べよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回転運動を伝える仕組みの特徴と用途 ・リンク装置やカム装置 	<p>○情報に関する技術の評価と活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境、経済、社会的側面からの評価 ・情報に関する技術の活用 ・持続可能な社会
二 学 期	三 学 期				<p>○エネルギー変換に関する技術の評価と活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境、経済、社会的側面からの評価 ・エネルギー変換に関する技術の活用 ・持続可能な社会 <p>「情報に関する技術」</p> <p>○情報を安全に利用しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報技術の特性 ・情報モラル ・知的財産権 <p>「情報に関する技術」</p> <p>○コンピュータの仕組みを知ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5大機能・装置 ・デジタル化 ・データ量

評価・評定のライン

観点別学習状況の評価		学習の実現状況
A	十分満足できる	80%以上
B	おおむね満足できる	50%以上 80%未満
C	努力を要する	50%未満

各評定の範囲		評定
90%以上	5	特に高い程度のもの
80%以上 90%未満	4	十分満足できる
50%以上 80%未満	3	おおむね満足できる
20%以上 50%未満	2	努力を要する
20%未満	1	一層努力を要する

	第1学年	第2学年	第3学年
二 学 期	B衣食住の生活 ○生活を豊かにする製作 *作品製作	食生活の課題と実践 ・自分の家庭生活を振り返り、課題を設定し実践し、レポートにまとめる * レポート作成と発表	A家庭・家族と子どもの成長 *幼児の生活と家族 ・幼児の生活習慣の習得について考えよう ・幼児との関わり方を考えよう 製作 幼児のおもちゃ
	○私たちの住生活 *住まいの働き *家族が暮らしやすい住まい方を考えよう *健康を守る室内環境の整え方 *住まいの安全 ・家庭内事故防止 ・災害に備える	C消費生活・環境 生活を豊かにする製作 ・製作「エコバック」	

	第1学年	第2学年	第3学年
三 学 期	B衣食住の生活と自立 ○健康と食生活 *食事の役割 *健康に良い食習慣 ○何をどのくらい食べればよいか *栄養素の種類と働きを知ろう *中学生に必要な栄養の特徴 *食品に含まれる栄養素を調べよう *一日に必要な食品の種類と既量 *一日分の献立の工夫	C消費生活・環境 ○私たちの消費生活 *消費者としての自覚 *買い物の法律的な意味 *いろいろな販売方法と支払い方法 *消費者トラブルと支えるしくみ ○消費者の権利と責任 *消費生活の及ぼす影響を考える。 ・社会 ・環境	A家庭・家族と子どもの成長 *生活の課題と実践 ・幼児にとっての食事を考えよう 「おやつの工夫」 *これからの私と家族 ・子どもにとっての家族を考えよう

評価・評定のライン			
観点別学習状況の評価	学習の実現状況	各評定の範囲	評定
A 十分満足できる	80%以上	90%以上	5 特に高い程度のもの
B おおむね満足できる	50%以上 80%未満	80%以上 90%未満	4 十分満足できる
C 努力を要する	50%未満	50%以上 80%未満	3 おおむね満足できる
		20%以上 50%未満	2 努力を要する
		20%未満	1 一層努力を要する

二 学 期	第1学年	第2学年	第3学年		
	Small Talk! 1 Unit 6 A Speech about My Brother 自分と相手以外の人やものについて、たずねたり伝えたりすることができる。	Unit 4 Homestay in the United States have to, don't have to, will, must, must not の文を理解し、表現できる。 動名詞の用法を理解し、表現できる。 Let's Listen 4 電車の運行情報 運行情報を聞き、必要な情報を聞き取ることができる。	Let's Listen 3 ラジオの災害情報 災害情報を聞き、どう行動すればよいかを理解することができる。 Unit 4 Be Prepared and Work Together 間接疑問文、SVOO (what 節)、現在分詞を理解し、表現できる。 Let's Talk 2 町中の手助け 相手の立場に立って、具体的な提案をしながら申し出たり応じたりすることができる。	友達にあとで伝えるべき情報を聞き取ることができる。 Stage Activity 2 My Hero 好きな有名人やあこがれの人についてたずねたり、説明したりすることができます。	
	Let's talk 1 お願い 身近な人に許可を求めたり、依頼したりすることができる。	Grammar for Communication 4			
	Unit 7 Foreign Artists in Japan Which / Whose…? どちらなのか、だれのもののかをたずねたりすることができる。	学び方コーナー 2 文を意味のまとまりによって正しく区切ることができる。			
	Let's talk 2 体調 相手の体調についてたずねたり、自分の体の不調について説明したりできる。	Unit 5 Universal Design 疑問詞+to, that 節を理解し、表現できる。	Let's Listen 4 テレビの国際ニュース ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を理解することができます。 Unit 5 A Legacy for Peace 接触節を含んだ文や関係代名詞を用いた文を理解し、表現できる。	第1学年	第2学年
	Let's Listen 1 留学生のプロフィール 人にに関する紹介を聞いて、基本情報やその人がどのような人かを理解することができます。	Let's talk 3 電車の乗りかえ 乗り物での行き方をたずねたり、教えたりすることができます。	Let's Write 3 グラフや表の活用 資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書くことができる。 Stage Activity 2 Discover Japan 日本や郷土の文化などを紹介する文を、詳しい情報を加えながら書くことができる。	Let's Read 1 Unit 7 World Heritage Sites 受け身の形・意味・用法を理解し、適切に表現できる。 各地の世界遺産を紹介することができます。	第3学年
	Grammar for Communication 5	Unit 6 Research Your Topic 比較表現を含む文の形・意味・用法を理解し、表現できる。身近なことについて、特徴を比較しながら説明することができます。	Let's Listen 5 世界で働く人へのインタビュー 人物の経験を聞いて、概要を理解することができます。 Unit 6 Beyond Borders 仮定法 (I wish I could [had] ...) (If+主語+were ..., ~,.) (If+主語+動詞の過去形, ...) 主語を説明する関係代名詞を理解し、表現できる。	Let's Climb Mt. Fuji 図や表などの情報を参考に、書き手の考えを読み取ることができます。 Small Talk! 2 Unit 10 Winter Vacation 過去の出来事について説明したり、たずねたりすることができます。 Let's Write 2 旅先からの便り 旅先からの絵はがきを書くことができる。	Let's Read 2 Power Your Future エネルギー問題に関する説明文を読んで、概要を理解し、自分の考え方や意見を述べることができます。
	Unit 8 A Surprise Party 今していることについて説明したり、たずねたりすることができます。	Let's talk 4 買い物 自分の好みや要望を伝えながら買い物をすることができます。	Stage Activity 2 Research and Presentation クラスで人気のあるものを調べて、その結果を発表することができます。	Let's Listen 11 This Year's Memories 過去の状態や気持ち、過去のある時点にしていたことについて説明することができます。	Let's Read 3 A Graduation Gift from Steve Jobs スピーチの原稿を読んで、内容の要点を理解し、自分の言葉で伝えることができます。
	Let's Write 1 Grammar for Communication 6 Unit 9 Think Globally, Act Locally したいことや、する必要のあることなどについて説明したり、たずねたりすることができます。	Let's Listen 6 A Glass of Milk 物語を読み、場面や登場人物の心情の変化を読み取ったり、気持ちをこめて音読したりすることができます。	Let's Listen 3 Food's Selection 相手の意見を受けて自分の主張を述べることができます。 Let's Listen 6 中学校生活の思い出 スピーチを聞いて、話の概要を理解することができます。 Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate 主張とその理由を明確にしながら、ディベートをすることができます。	Stage Activity 3 My Favorite Place in Our Town 自分の町のおすすめの場所について書き、相手にその場所の特徴やよい点を伝えることができます。	Further Reading Welcome to Tokyo 身近な問題について理解し、自分の考えを表現することができます。
	Let's Talk 3 道案内 徒歩での道順をたずねたり、教えたりすることができます。	Let's Listen 2 Learning LITERATURE in English 物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができます。	Grammar for Communication 7 Stage Activity 3 My Favorite Event This Year 思い出に残った学校行事について発表することができます。 Let's Read 2 City Lights 物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解することができます。		
	Let's Listen 2 欠席した友達への電話連絡				